

# 週替わりで一息！

第2035例会（第46版）

今回の二十四節気・七十二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

**芒種（ぼうしゅ）** 稲や麦などの芒（のぎ「稲や麦などイネ科植物で、花の外側の穎（えい）の先端にある針状の突起」）のある穀物の種を播く時期。この頃から梅雨前線が気になりだし、ホタルが闇夜に浮かぶ。  
七十二候で楽しむ日本の暮らしより

**初候「六月六日～六月十日」 蟪蛄生（かまきりしょうず） 25**

**「蟪蛄が生まれ出る」** 秋に生みつけられた卵から、かまきりが誕生する頃。かまきりは農作物には手をつけず、害虫を捕まえてくれる、ありがたい存在です。蟪蛄の卵が孵化して一斉に小さなカマキリが出てきます。  
歴生活・七十二候で楽しむ日本の暮らしより

**次候「六月十一日～六月十五日」 腐草為螢（ふそう「かれたるくさ」  
ほたるとなる） 25**

**「腐った草の下から螢が生じる」** ホタルが暗闇に光を放ちながら、飛び交う頃。きれいな水辺に住んでいると思われがちですが、野原でも蒸れて腐りかけた草の下で、明かりを灯し始めます。いよいよ入梅となり、雨の多い、湿度の高い日々が始まります。

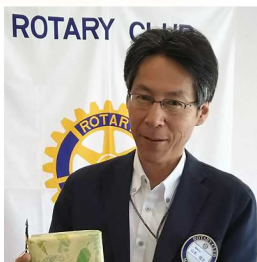
六月は「水無月」（みなづき）雨がたくさん降る時季なのに”水の無い月”とは「水無月」の”無”は”の”にあたる連体助詞ですので、「水無月」は”水の月”ということになります。田植えが済み、田に水を張る必要があることから”水の月”→「水無月」と呼ばれるようになったようです。

歴生活・日本の歴・行事より

「本日6月3日の金曜日」「新入会員卓話」2016年3月4日入会



■入会3ヶ月での新入会員卓話。経歴と現在の職業であるクレーン事業について話されました。■



～～☆6月お誕生日

ご結婚記念部 ☆～～

「最後のロータリーの友」目頭が熱い「本日の四つのテスト」